

2022年10月27日

対グレナダ無償資金協力（経済社会開発計画）

水産関連機材の供与式

2022年10月27日、午前8時30分、グレナダのセントジョージズにあるメルビルストリート魚市場にて、日本の無償資金協力「経済・社会開発計画」で調達した水産関連機材の供与式が行われました。式典では、冷凍車3台と製氷機16台がグレナダ政府に引き渡されました。

日本大使館からは鎌田康彦臨時代理大使が出席し、グレナダ政府からはジョセフ・アンドンール外務・貿易・輸出開発大臣、アドリアン・トーマス農業・土地・漁業・協同組合担当国務大臣他が出席しました。

グレナダに対する供与額2億円の本無償資金協力（経済社会開発計画）は、2019年10月17日に両国政府が交換公文に署名しました。調達した機材は、グレナダの水産部門の対応力と効率性を高めることが期待されます。日本政府は、この機材が現在の世代だけでなく、次世代のためにも適切にメンテナンスされ、末長く使用されることを期待します。

アンドンール外務大臣及びトーマス国務大臣は、漁業、インフラ、人材育成などの分野における日本政府及び国民の長年にわたる様々な協力を感謝の意を表しました。また、グレナダの経済及び国民にとって水産業が重要な産業であることを強調し、寄贈された機材が末長く使用されるよう、適切に維持管理すると述べました。

グレナダと日本は、人権、民主主義、法の支配、海洋生物資源の持続可能な利用といった共通の普遍的価値に基づき、半世紀近くにわたり友好・協力関係を築いてきました。日本政府は、カリブ諸国の強靱性の向上と繁栄のため、防災、環境、エネルギー、廃棄

物管理、水産等の様々な分野における支援を継続し、両国の協力的かつ友好的な関係を更に促進していきます。



水産局での供与式（左から、鎌田臨時代理大使、アンドール外務大臣、トーマス国务大臣、フェリシエン農業省次官）



鎌田臨時代理大使によるスピーチ



冷凍車の引渡し



メルビルストリート魚市場に設置された製氷機

お問い合わせ

在トリニダード・トバゴ日本国大使館 経済・開発協力班

Tel: (868)-628-5991/3

Email: ecocoop@mofa.go.jp